

事後評価概要

事業名	水と緑の田園都市・水辺再生事業	地区名	みぬまだいようすいにしへり 見沼代用水西縁									
事業箇所	さいたま市	事業実施機関	加須農林振興センター さいたま農林振興センター									
総事業費	7491万円	事業期間	平成21～24年度(繰越)									
事業の概要	<p>事業目的 見沼代用水路西縁と調和した木製転落防護柵（県産材）に更新し、利用者の安全確保と休憩施設としてポケットパークを整備し、見沼代用水路や見沼田んぼへの愛着を増進する。</p> <p>事業内容 転落防護柵 271m、ポケットパーク整備 1箇所</p>											
事業の概要												
事業効果	<p>事業実施前と現在での比較</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 35%;">実施前</th> <th style="width: 50%;">現在</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">転落防護柵</td> <td>ネットフェンスが景観と調和していなかった。</td> <td>木製防護柵となり、景観と調和が図られた。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ポケットパーク</td> <td>散策者が利用できるトイレ等の休憩施設がない。</td> <td>散策者が利用できる休憩施設が整備された。</td> </tr> </tbody> </table> <p>NPO法人等が草刈りなどに積極的に活動している。</p>				実施前	現在	転落防護柵	ネットフェンスが景観と調和していなかった。	木製防護柵となり、景観と調和が図られた。	ポケットパーク	散策者が利用できるトイレ等の休憩施設がない。	散策者が利用できる休憩施設が整備された。
	実施前	現在										
転落防護柵	ネットフェンスが景観と調和していなかった。	木製防護柵となり、景観と調和が図られた。										
ポケットパーク	散策者が利用できるトイレ等の休憩施設がない。	散策者が利用できる休憩施設が整備された。										
その他	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備前 H21</p> <p>景観にマッチしない防護柵</p> </div> <div style="text-align: center; color: red; font-size: 2em;">➔</div> <div style="text-align: center;"> <p>整備後 H23</p> <p>更新された防護柵</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>ポケットパーク</p> </div>											
事後評価結果	さいたま市で植樹した桜の開花時には、水辺と調和した遊歩道に多くの散策者が訪れている。また、ポケットパーク施設の利用者も多い。											